



コラムスピーカー

# COL Series

COL 600, COL 800

## インストールガイド

このたびは、JBL PROFESSIONAL「COL Series」をお買い上げいただき、ありがとうございます。  
ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読みになり、内容をよくご理解されたうえで正しくお使いください。

## 安全上のご注意

取扱説明書には、お使いになる方や他の方への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。以下の注意事項をよくお読みの上、正しくお使いください。

注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った扱いをすると生じることが想定される内容を次の定義のように「警告」「注意」の二つに区分しています。



### 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



### 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

### 警告

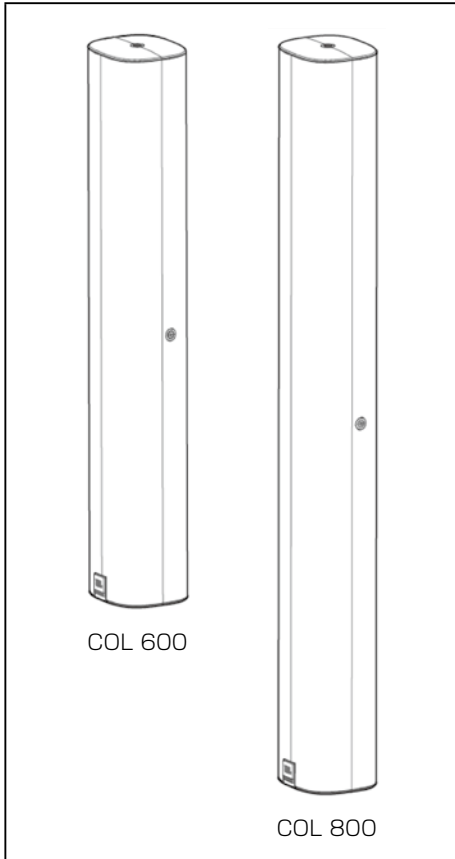
- 分解や改造は行わないでください。お客様が保守できる部品は、内部にはありません。分解や改造は保証期間内でも対象外となるばかりでなく、火災や感電の原因となり危険です。
- 煙が出る、異臭がする、水や異物が入った、破損した等の異常が起きた時は、ただちにケーブルを外して修理を依頼してください。異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。
- 取付工事は建築関連法に則り、技術と経験を持った専門業者が行ってください。また、取り付けの際は以下の点に注意してください。
  - ・ 平坦かつ厚さが均一で重量に耐えられる壁に取り付けてください。強度が不十分な場合には落下事故などの原因となります。取り付け場所の選定には十分注意し、補強作業を施して安全を確認した上で取り付けてください。
  - ・ スピーカー本体に設置状況に応じたワイヤーを通しておこななど、落下防止対策を十分に施してください。
  - ・ 振動する場所、油の付着しやすい場所、氷結、積雪の激しい場所、風呂・シャワー室など湿気が多い場所やほこりの多い場所には設置しないでください。金具の劣化による落下や火災の原因となります。
- スピーカーを水中に沈めたり、直接水をかけないでください。火災や感電の原因となります。
- 可燃性ガスが発生する場所で使用しないでください。爆発する恐れがあり、危険です。
- 配線は正しく行ってください。誤配線によるショートなどは火災の原因となります。
- 過大入力を加えないでください。また、長時間音が歪んだ状態で使わないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となり危険です。
- 接続ケーブル類が傷んだら（芯線の露出、断線など）交換してください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

### 注意

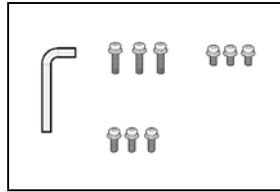
- それぞれのスピーカーの重量を確認し、開梱や持ち運びの際にけがをしないよう注意してください。
- 万一、落としたり破損が生じた場合は、取り付けずに修理を依頼してください。そのまま取り付けると、火災や落下の原因となることがあります。
- 付属品などの金属のエッジでけがをすることがあります。十分気をつけてください。
- ネジなどの固定部位の締め付けはしっかり行ってください。部品の落下などでけがや器物破損の原因となります。
- 取り付け部が劣化すると、落下などの原因となります。定期的に点検をしてください。
- 配線はパワーアンプの電源を切ってから正しく行ってください。電源を入れたまま配線すると、感電する恐れがあります。また、誤配線によるショートなどは火災の原因となります。
- パワーアンプの電源を入れる前には音量を最小にしてください。突然大きな音が出て聴力障害などの原因になることがあります。
- 廃棄は専門業者に依頼してください。燃やすと化学物質などで健康に被害を損ねたり火災などの原因となります。

# 梱包内容の確認

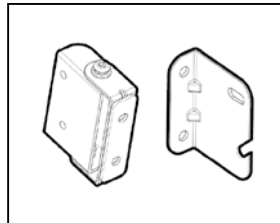
パッケージに次の物が入っていることを確認してください。



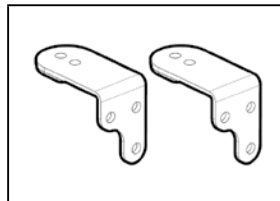
■ 本体



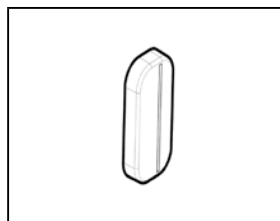
- M6×12mm ボルト (ワッシャー付)×3
- M6×20mm ボルト (ワッシャー付)×3
- M6×28mm ボルト (ワッシャー付)×3
- 六角レンチ (4mm)



- スイベル/チルト壁面取付金具一式  
(スピーカーブラケット・壁面ブラケット・壁面ブラケット用トリムピース)



- L字金具×2



- トリムカバー (壁面ブラケット用)

# 目次

安全上のご注意 .....	2
梱包内容の確認 .....	3
A) スイベル/チルト壁面取付金具による設置 .....	4
1.0) 壁面ブラケットの取付 .....	4
2.0) スピーカーブラケットの取付 .....	4
3.0) スピーカーブラケットを壁面ブラケットに取付 .....	5
B) L字金具を使用した取付 .....	6
4.0) L字金具を壁面とスピーカー側面に設置 .....	6
5.0) L字金具の壁面への取付・上部/下部インサートポイント .....	8
その他の作業 .....	9
6.0) セーフティケーブルの設置 .....	9
7.0) スピーカーの配線 .....	9
8.0) 参考資料 .....	10

**警告** 設置工事は建築関連法に則り、技術と経験を持った専門業者が行ってください。

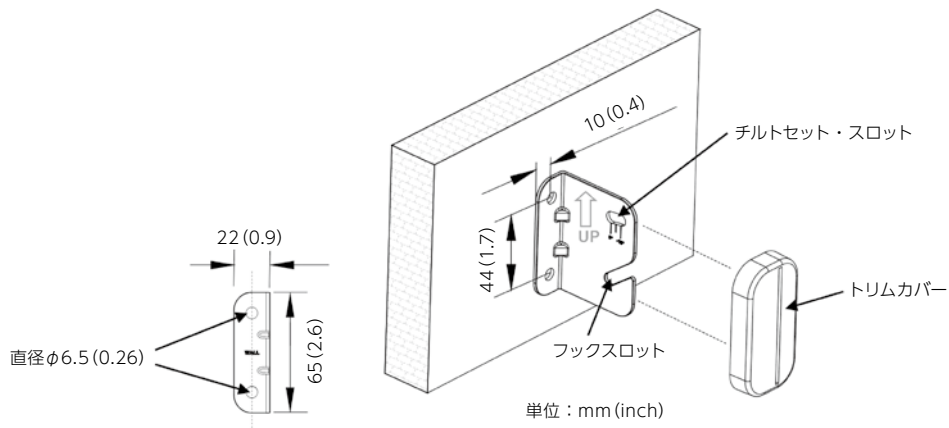
COL Series スピーカーは、付属のスイベル / チルト壁面取付金具または L 字金具を使用して壁面に取り付けることができます。

## A) スイベル / チルト壁面取付金具による設置

金具は「スピーカー用」と「壁面用」で構成されていますのでご注意ください。

### 1.0) 壁面ブラケットの取付

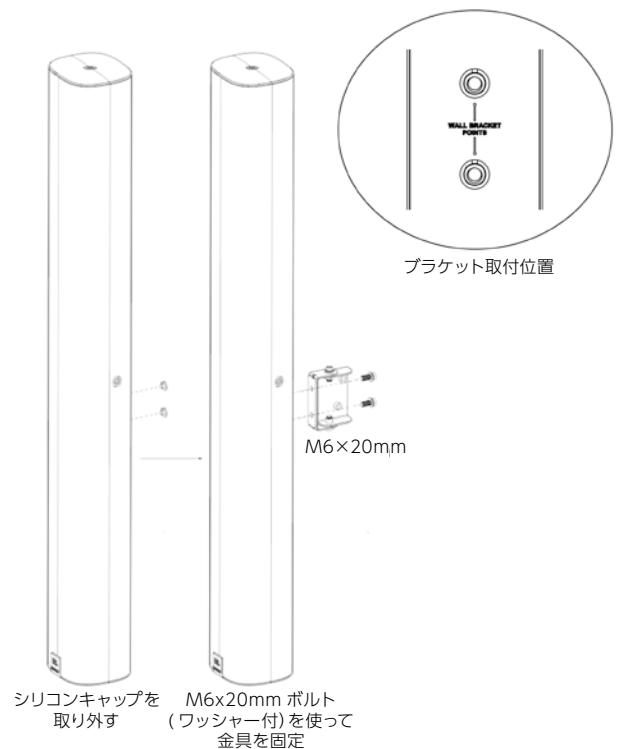
- 1.1) スピーカーの設置場所までパワーアンプからのケーブルを引き込みます。
- 1.2) 適切なネジ等と水準器を使用して、壁面ブラケットを正確に固定します。壁面ブラケットのネジ穴を使用してください。壁面ブラケットの向きはチルトセット・スロットが上部、フックスロットが下部になっていることを確認します。壁面に固定したら、付属のトリムカバーをはめ込みます。



**注意** 壁面ブラケットを壁に固定するためのネジ等は付属していません。専門業者の責任の下、設置場所の素材や構造に合わせて適切なものを使用してください。

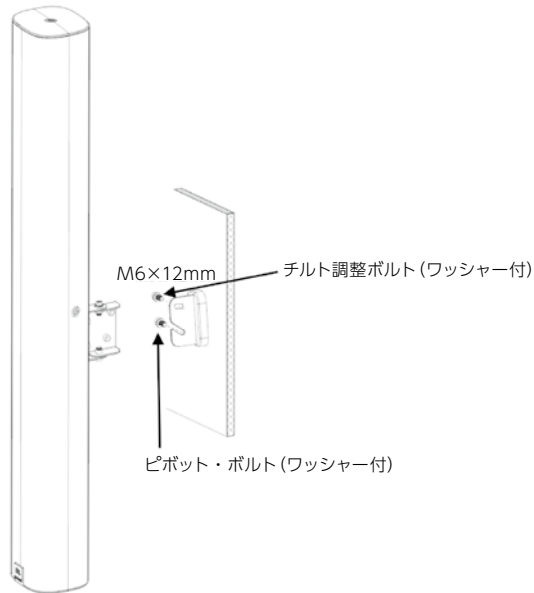
### 2.0) スピーカーブラケットの取付

- 2.1) スピーカー本体のバックパネルに「WALL BRACKET POINTS」と記されている 2 か所の取付位置を確認してください。シリコン製のキャップを取り外し、ネジ式インサート部を露出させます。
- 2.2) ふたつの M6 × 20 mm ボルト (ワッシャー付き) を使用して、スピーカーブラケットを取り付けます。  
推奨トルク : 3.5 N·m [+0.5/0] (2.6 ft·lb [+0.4/0])



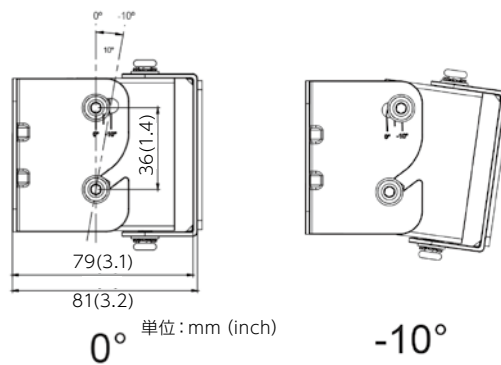
### 3.0) スピーカーブラケットを壁面ブラケットに取付

- 3.1) 壁面ブラケットにトリムカバーを取り付けた後、M6×12mm ボルト（ワッシャー付）をスピーカーブラケットの下側の穴に軽く差し込みます。このボルトがピボット・ボルトになります。
- 3.2) スピーカー本体に取り付けた金具を壁面ブラケットにスライドさせ、ピボット・ボルトを壁面ブラケットのフックスロットに差し込みます。この時、ワッシャーがボルト頭部と同じ壁面ブラケット側にあることを確認してください。ふたつのブラケットに挟まれないようにします。



- 3.3) ピボット・ボルトでスピーカーを固定した後、もう一本の M6×12mm ボルト（ワッシャー付）をチルトセット・スロットに通し、スピーカーブラケットの圧入ナットにねじ込みます。
- 3.4) 両方のボルトを締めます  
推奨トルク：3.5 N·m[+0.5/0](2.6ft·lb[+0.4/0])
- 3.5) 角度を下向きにする場合は、ボルトを少し緩めてスピーカーの傾きを調整してボルトを締め直します。
- 3.6) スイベルをセットする場合は、上下のボルトを緩め、スイベルをセットしてボルトを締め直します。

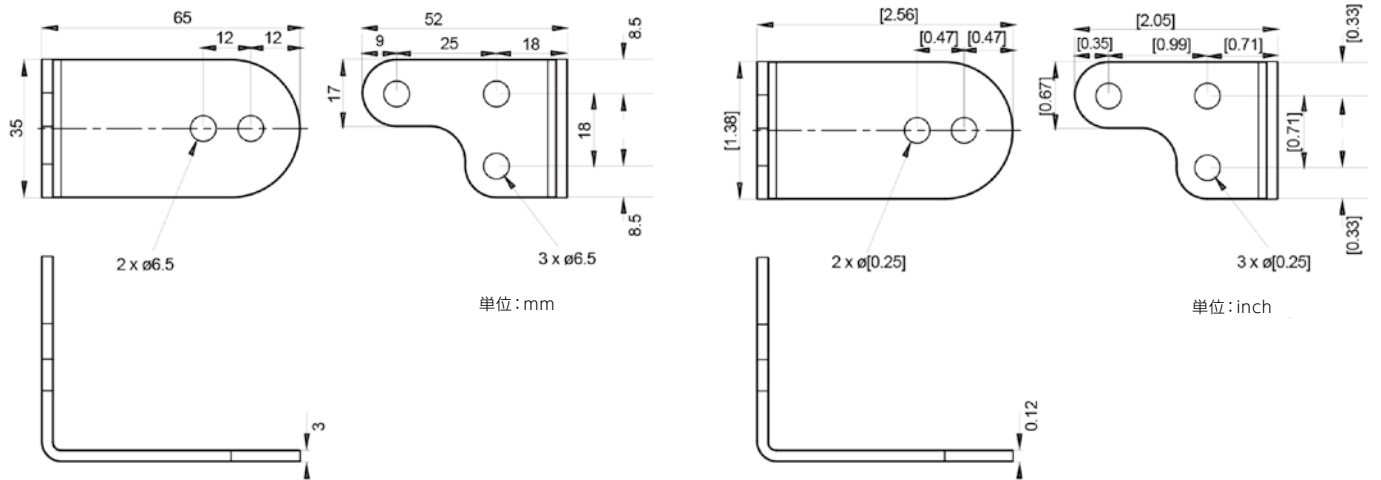
### スイベル / チルト壁面取付金具：寸法と可動域



## B) L字金具を使用した取付

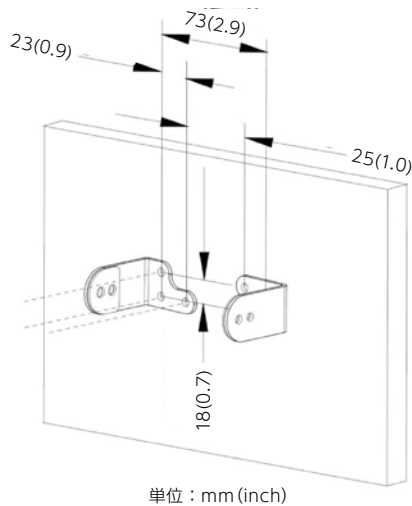
付属のL字金具は、スピーカーの上下左右にあるネジ穴を使って取り付けることができます。

### L字金具の寸法



### 4.0) L字金具を壁面とスピーカー側面に設置

- 4.1) スピーカーの設置場所までパワーアンプからのケーブルを引き込みます。
- 4.2) 適切なネジ等と水準器を使用して、L字金具を水平に壁へ固定します。各L字金具に3本のネジを使用します。側面のインサートポイントで使用する場合は、最も内側のネジ穴の間隔が25mmになるよう調整してください。

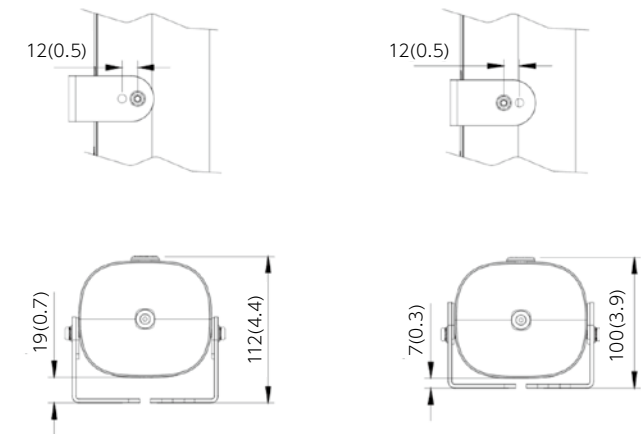


- 注意** ・ L字金具を壁に固定するためのネジ等は付属していません。専門業者の責任の下、設置場所の素材や構造に合わせて適切なものを使用してください。
- 注意** ・ 雨などで濡れる可能性のある場所に設置する場合は、水分が内部に入らないようスピーカー本体を下向き(5°以上)に設置することをお勧めします。

4.3) 側面のインサートポイントにあるシリコン製のキャップを取り外し、金属製の金具を露出させます。

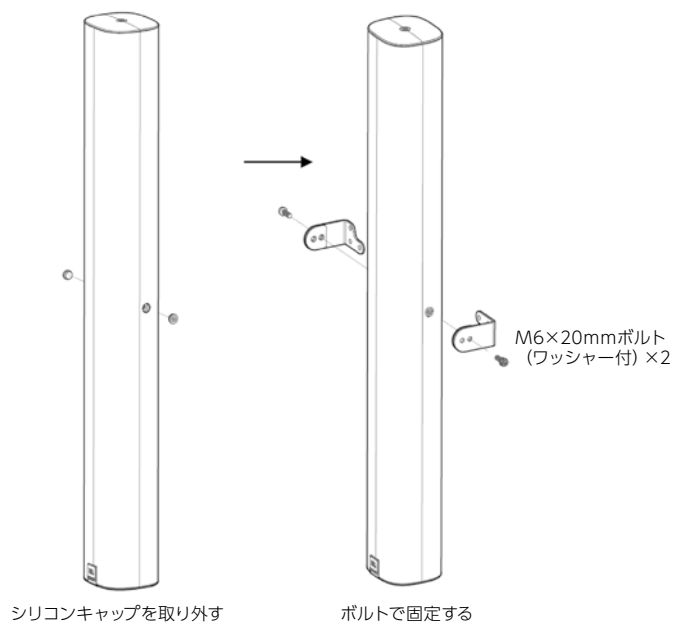


・ L字金具には、壁の近くに設置するための穴と、壁から離れた位置に設置するための穴があります。ケーブル取り回しのスペースなどを考慮して設置位置を決めてください。



4.4) L字金具に M6-20mm ボルトを通し、スピーカー側面のインサートポイントに取り付けます。

推奨トルク : 3.5 N-m[+0.5/0](2.6ft-lb[+0.4/0])



### 5.0) L字金具の壁面への取付・上部/下部インサートポイント

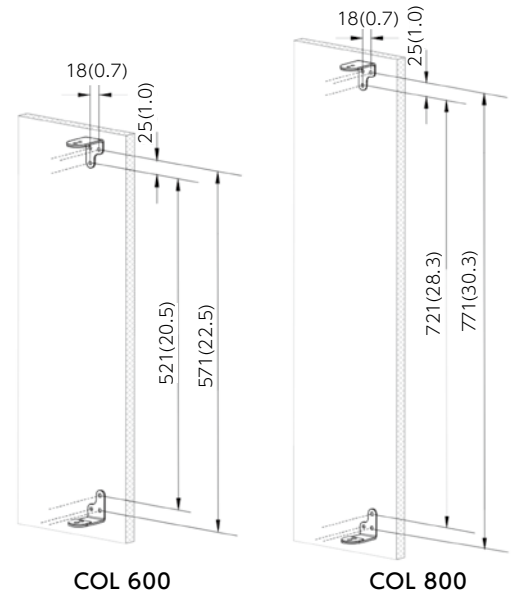
5.1) 4.1、4.2と同じ手順で配線し、L字金具を壁面に取り付けます。スピーカー本体の上下に取り付ける場合は、壁側のL字金具内側のネジ穴が以下の間隔になるよう配置してください。

**注意** 設置工事は建築関連法に則り、技術と経験を持った専門業者が行ってください。

内側のネジ穴の間隔

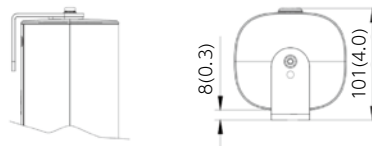
COL 600	521 mm (20.5 in)
COL 800	721 mm (28.3 in)

**注意** ・L字金具を壁に固定するための金具は付属していません。専門業者の責任の下、設置場所の素材や構造に合わせて適切な金具を使用してください。

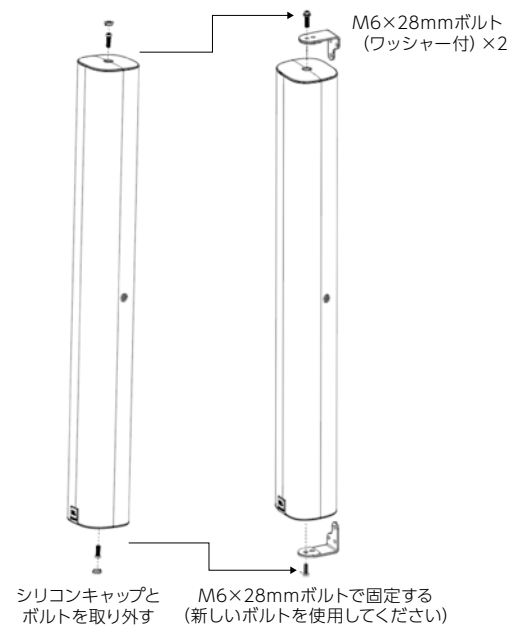


5.2) インサートポイントのシリコンキャップを取り外し、エンドキャップを固定しているボルトを外します。(ここで外したボルトは再使用しません)

**注意** ・L字金具には二つのネジ穴がありますが、スピーカーの上下に取り付ける場合は最も外側のブラケット穴を使用してください。



5.3) M6 × 28mm ボルトを使ってスピーカーの向きを変えてボルトを締めます。  
推奨トルク : 3.5 N·m[+0.5/0](2.6ft·lb[+0.4/0])

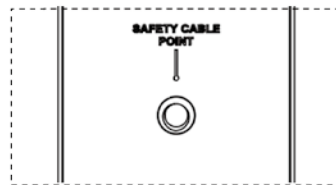




## そのほかの作業

### 6.0) セーフティケーブルの設置

安全のために適切な定格荷重のセーフティケーブル（別売）を設置してください。スピーカー本体裏面の「SAFETY CABLE POINT」と記載された M6 ネジ穴を使用して固定します。セーフティケーブルのもう一方の端は、建物構造上安全で、金具を取り付けていない場所に固定してください。スピーカー本体が動かないようケーブルはできるだけ短くしてください。



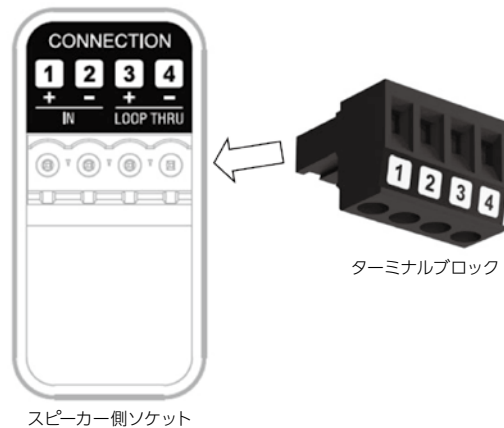
セーフティケーブルの固定位置はスピーカー背面に記されています

### 7.0) スピーカーの配線

7.1) 適切な太さのスピーカーケーブルを使用します。使用可能なケーブルの最大径は 8.0 mm です。

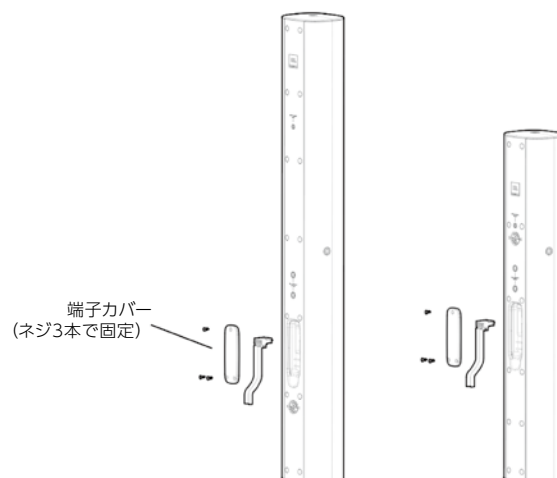
7.2) 付属の 4 ピンターミナルコネクタは確実に接続してください。

端子：4 ピン・ユーロブロックコネクタ（入力とループ出力、20 ~ 14 ゲージ (0.25 ~ 2.5 sq mm) に対応）



スピーカー側ソケット

7.3) 端子カバーを取り外し、ターミナルブロックをソケットに差し込みます。ケーブルを下向きに配線し、付属のネジ（3 本）を使用して端子カバーを再度取り付けます。水濡れの心配がない場所では、端子カバーは使用しなくても構いません。



## 8.0) 参考資料

### 8.1) 1 回路当たりのスピーカー最大数

ほかのスピーカーにループスルー接続するシステムの場合、入力とループ出力で最大 20A の電流に対応します。適切なケーブルを使用している条件のもと、以下はトランスタップの設定毎にケーブル 1 本あたりの最大スピーカー数を示しています。

- △ 注意**
- ・ ループスルー接続するスピーカーの数に応じて適切なゲージのケーブルを使用してください。
  - ・ システム設計者は総消費電流を 20A 以下にしてください。
  - ・ インピーダンスの合計は、アンプの最小インピーダンス以上にしてください。
  - ・ 総電力は、アンプの最大電力以下にしてください。

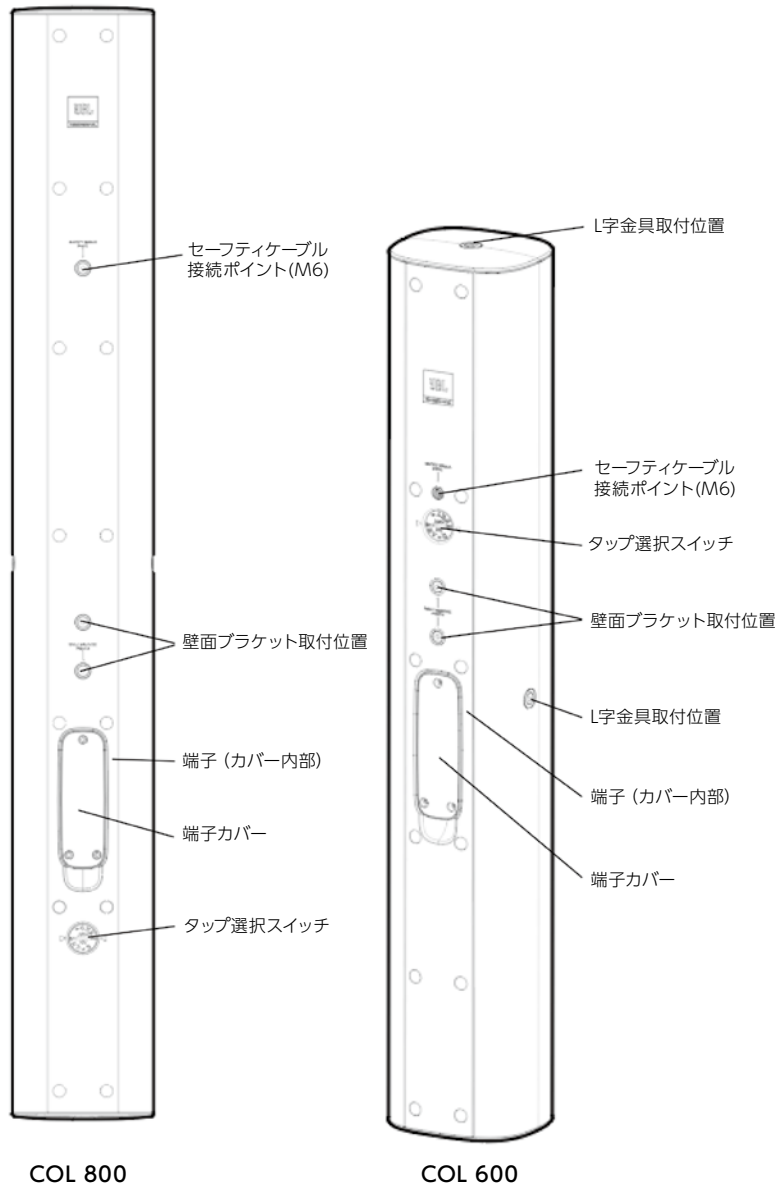
#### COL 800

Low-Impedance (8 Ω)	スピーカー× 4 (最大)
60W Tap	スピーカー× 23 (最大)
30W Tap	スピーカー× 47 (最大)
15W Tap	スピーカー× 94 (最大)
7.5W Tap (70V のみ)	スピーカー× 188 (最大)

#### COL 600

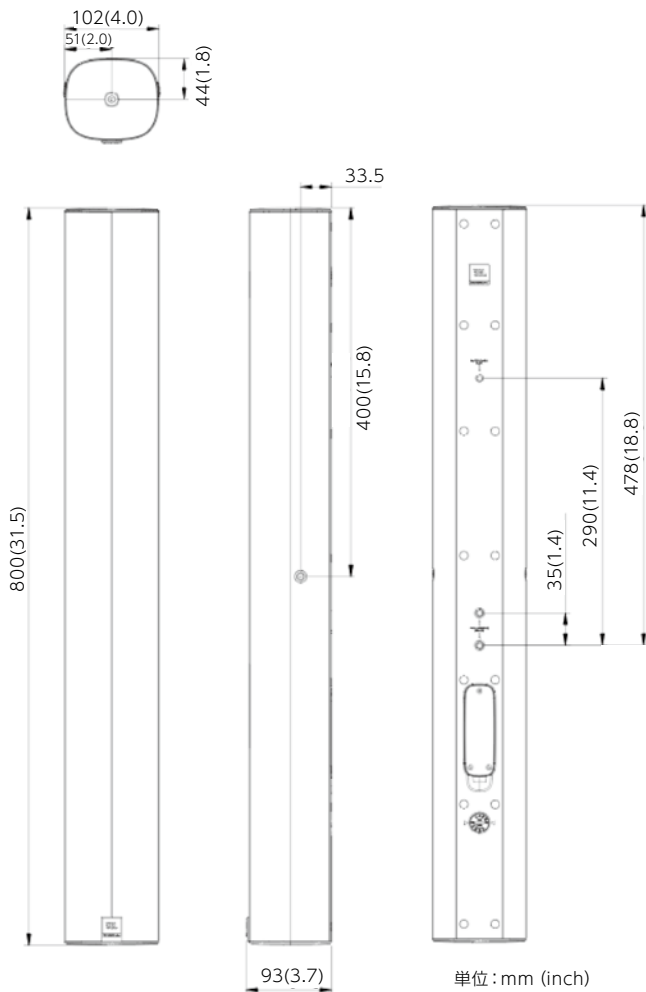
Low-Impedance (8 Ω)	スピーカー× 6 (最大)
20W Tap	スピーカー× 70 (最大)
10W Tap	スピーカー× 141 (最大)
5W Tap	スピーカー× 282 (最大)
2.5W Tap (70V のみ)	スピーカー× 564 (最大)

### 8.2) リアパネル

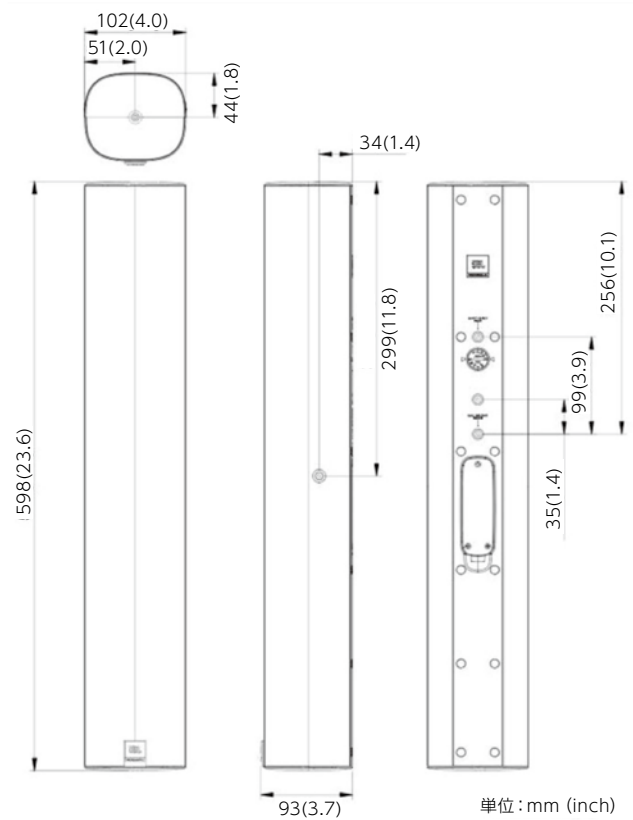


### 8.3) 寸法

#### COL 800

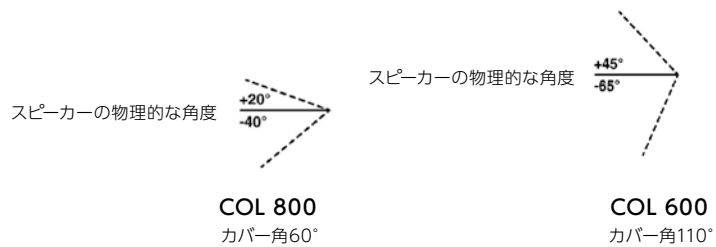


#### COL 600



### 8.4) 下方チルトによる指向性とカバレッジ角

COL スピーカーは放射角をあらかじめ 10° 下方に傾けて設計されているため、キャビネット本体を物理的に下に向けなくてもほとんどのリスニングエリアをカバーできます。





●商品写真やイラストは、実際の商品と一部異なる場合があります。●掲載内容は発行時のもので、予告なく変更されることがあります。変更により発生したいかなる損害に対しても、弊社は責任を負いかねます。●記載されている商品名、会社名等は各社の登録商標、または商標です。

**HIBINO**

<https://www.hibino.co.jp/>  
E-mail: [marketing@hibino.co.jp](mailto:marketing@hibino.co.jp)

ヒビノ株式会社 ヒビノマーケティング Div.

営業部  
〒105-0022 東京都港区海岸2-7-70  
TEL: 03-5419-1550 FAX: 03-5419-1565

札幌オフィス  
〒063-0813 北海道札幌市西区琴似三条1-1-20  
TEL: 011-640-6770 FAX: 011-640-6776

大阪ランチ  
〒564-0051 大阪府吹田市豊津町18-8  
TEL: 06-6339-3890 FAX: 06-6339-3891

名古屋オフィス  
〒450-0003 愛知県名古屋市中村区名駅南3-4-26  
TEL: 052-589-2712 FAX: 052-589-2719

福岡ランチ  
〒812-0041 福岡県福岡市博多区吉塚4-14-6  
TEL: 092-611-5500 FAX: 092-611-5509